

第七回『ありがとう三行詩』募集

松阪市社会福祉協議会では、普段はなかなか言えない地域の人への感謝の気持ちを伝えていただくために三行詩を募集します。1人でも多くの皆様のご応募をお待ちしています。

1. 募集テーマ

『地域の人へ伝えたい感謝の気持ち』『地域の人とのふれあいの中で感激したこと』

※文字数は1行につき20字以内(句読点、スペースも1字に数えます)とさせていただきます。

2. 応募資格・応募部門

松阪市内在住もしくは在勤の方

①小学生の部(5・6年生) ②中学生の部(全学年) ③一般の部

3. 応募期間

令和元年7月1日(月)から令和元年9月9日(月) 17時まで(必着)

4. 応募方法

①小・中学生は所定の用紙に記入して学校へ提出してください。(学校で用紙を配布します)

②一般の方は裏面の様式を使用していただくか、当協議会のホームページよりダウンロードし郵送・FAXまたはEmailにて応募してください。氏名・住所・電話番号を忘れずに記入してください。Emailで応募する場合は件名に「三行詩応募」と明記してください。(記入漏れがある場合、審査の対象外とさせていただきますのでご了承ください)

5. 賞

部門別に最優秀賞(1名)、優秀賞(3名)、優良賞(5名)を審査委員会で選考し、入賞者には賞状及び副賞を贈呈いたします。入賞者へは10月中に文書にて通知し令和元年12月15日(日)に開催される「第15回松阪市社会福祉大会・福祉フェスティバル」で表彰させていただきます。

※入賞された作品は、大会当日会場内に掲示させていただきます。

6. その他

作品は自作、未発表、未応募のもので応募者本人が作成したものに限り、応募は1人1点とさせていただきます。入賞作品の著作権・使用权は松阪市社会福祉協議会に帰属するものとします。

【 これまでの受賞作品 】

〔旗当番の人〕

黄色い旗におはようのあいさつ
そしていつも変わらない笑顔に
大きな声で「ってきます」と「ありがとう」

第十四回大会 小学生の部 太田 柚香さん作

〔仲の良い友達〕

LINEで話すのもいいけれど
やっぱり顔を見て笑って話したいな
だって私のありがとうを感じてほしいから

第十四回大会 中学生の部 谷口 心海さん作

〔松阪市のみなさんへ〕

スーパーの義援金箱に たくさんのお金
災害に見舞われた遠いふるさとへ帰れない私
皆さんからの「頑張れ」が詰まっていて、涙

第十四回大会 一般の部 高山 さとみさん作

お問合せ・作品の応募先 松阪市社会福祉協議会総務課

〒515-0073 松阪市殿町1563

Tel: 0598-21-1487/Fax: 0598-23-3359 Email: soumu@matsusakawel.com

第七回『ありがとう三行詩』応募用紙

☆一般の部

(ふりがな) 応募者氏名		年齢 才
住所	〒	
電話番号		

三行詩

どなたへ宛てた 三行詩ですか?	へ
文字数は1行につき20字以内(句読点、スペースも1字に数えます)とさせていただきます。	
(1 行 目)	
(2 行 目)	
(3 行 目)	
添え書き コメントやエピソードがあれば、 お書きください。	

*住所・氏名・電話番号を忘れずに記入してください

記入漏れがある場合、審査の対象外とさせていただきますのでご了承ください。

*ボールペンやサインペン等、文字が消えない筆記用具で記入してください。

*いただいた個人情報は『ありがとう三行詩』審査・表彰に関する事務処理にのみ使用します。入賞された場合、作品(エピソード等)・お名前を公表させていただきますのでご了承ください。



☎ お問合わせ・作品の応募先 ☎
 松阪市社会福祉協議会 総務課 井坂・森本
 〒515-0073 松阪市殿町 1563
 Tel : 0598-21-1487/Fax : 0598-23-3359
 Email : soumu@matsusakawel.com